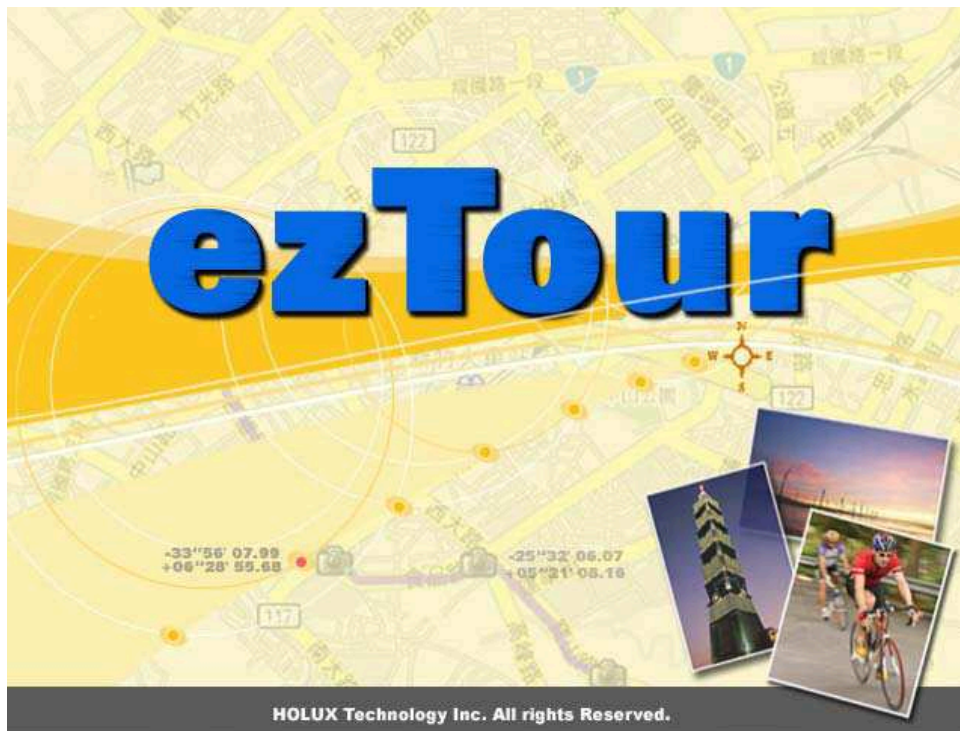


HOLUX
THE PRO NAME IN GPS

GPS ezTour ユーザマニュアル



バージョン:1.0
2008年9月

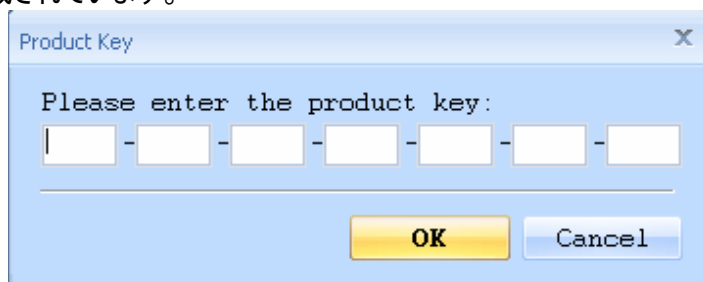
目次

デバイスから GPS ログの読み込み.....	2
データロガーメモリのクリア.....	4
データロガーの設定.....	4
Track List Window (トラックリスト ウィンドウ).....	6
プレースマークの追加.....	7
写真の追加.....	8
Browse Photos (写真の参照).....	9
ジオタグ - 写真に GPS 情報を保存.....	10
Photo List Window (写真リストウィンドウ).....	10
Flickr/Locr に写真をアップロード.....	11
Shift Photo Time (写真タイムのシフト).....	12
写真のコメント.....	13
メディアリストビュー.....	13
Google Earth ビュー.....	13
KMZ ファイルとして保存.....	13
Html としてエクスポート.....	14
Speed/Altitude View (速度/高度ビュー).....	14
トラック編集.....	15
プロジェクトの保存/プロジェクトを開く.....	18
タイムゾーン設定およびサマータイム.....	18
Options (オプション).....	19

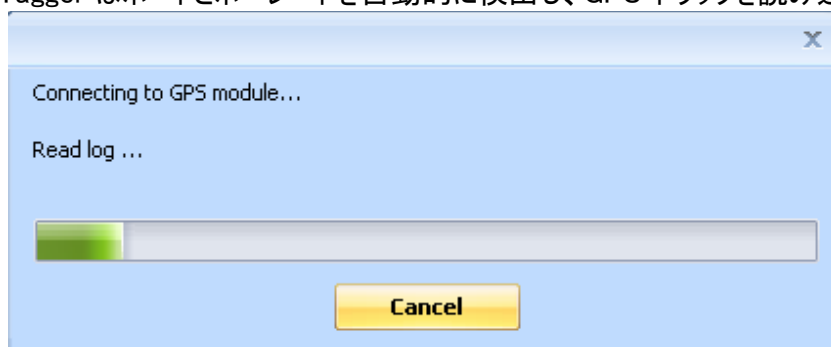
デバイスから GPS ログの読み込み

ステップ 1 -コンピュータの USB ポートにデータロガーを接続します。データロガーの電源が入っていることを確認してください。

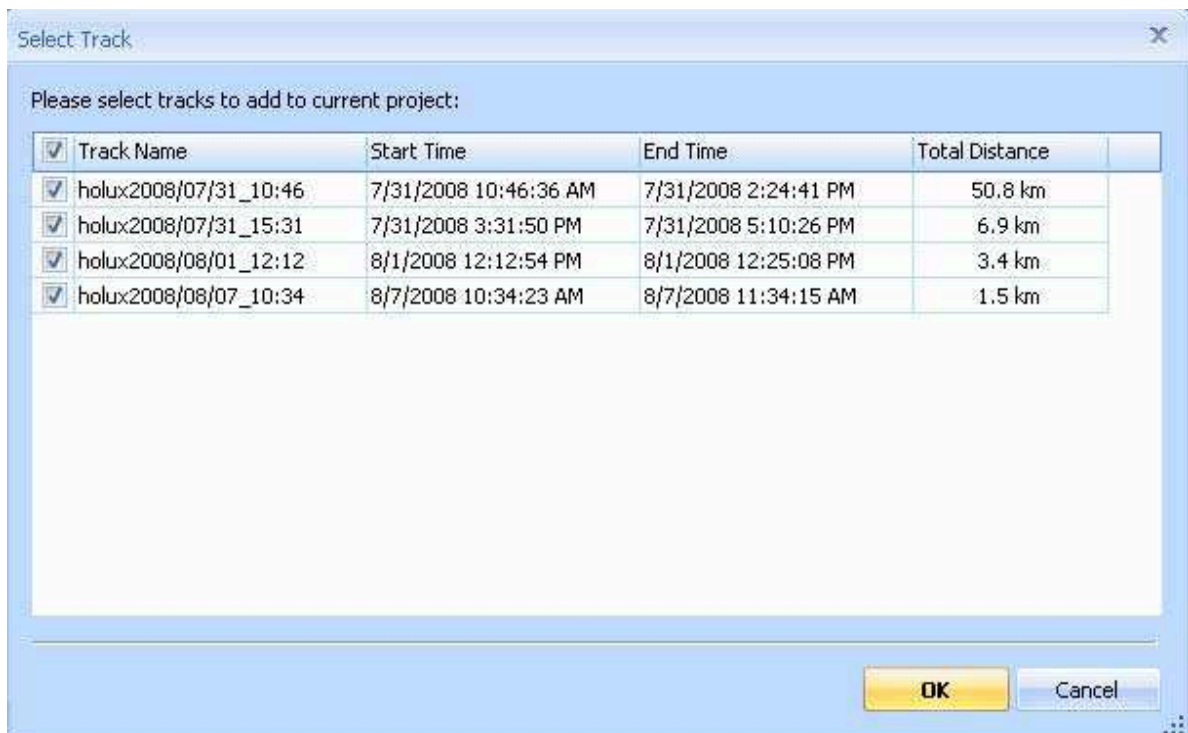
ステップ 2 -メニューコマンド "File (ファイル)" -> "Read log... (ログの読み込み)" を選択してください。初回時にはプロダクトキーを入力する必要があります。プロダクトキーは、インストール CD のカバーに記載されています。



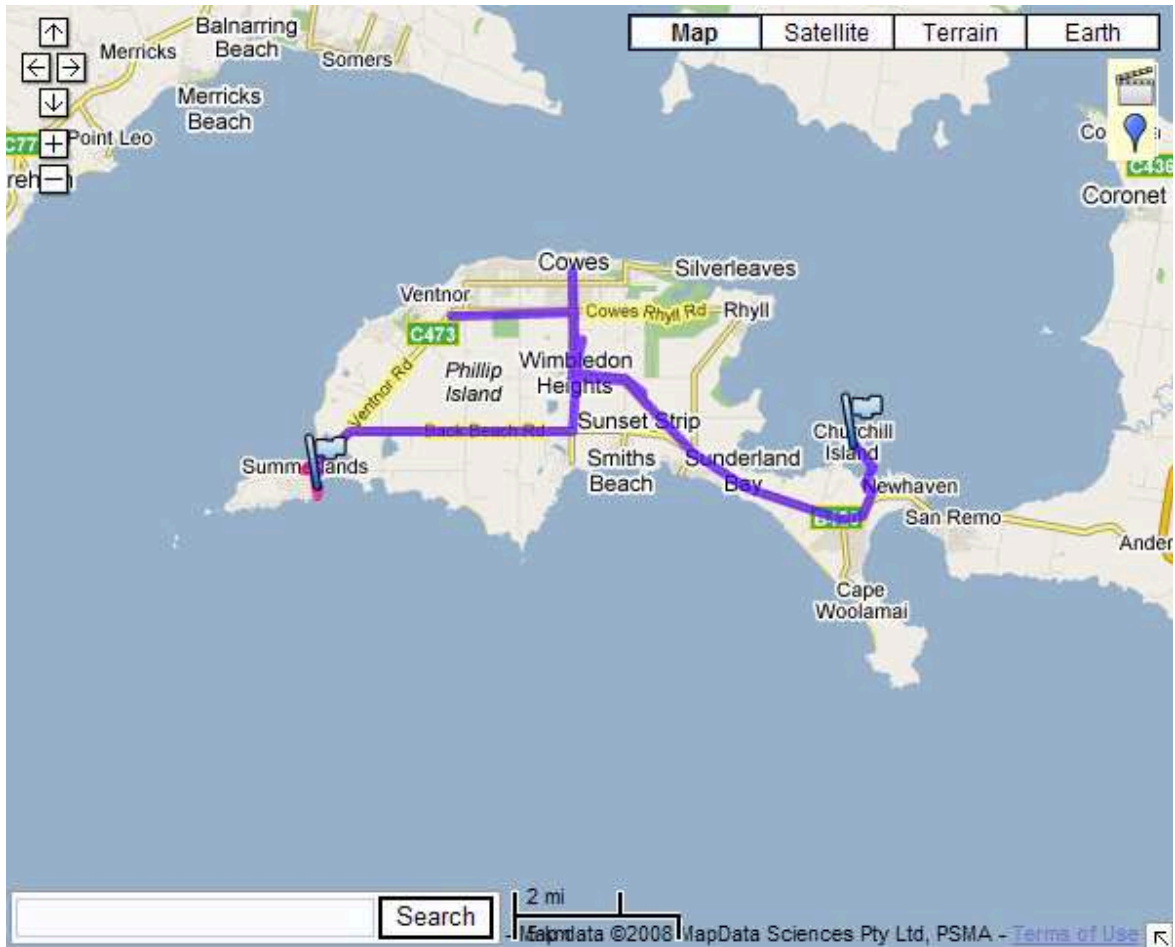
GPS Photo Tagger はポートとボーレートを自動的に検出し、GPS トラックを読み込みます。



トラックリスト ウィンドウがポップアップ表示されます。インポートしたいトラックを選択します。

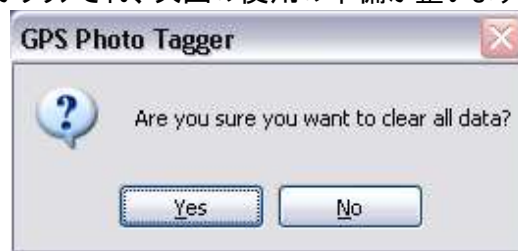


トラックが、Google Map のウィンドウに表示されます。



データロガーメモリのクリア

メニューコマンド“File (ファイル)” → “Clear Device log (デバイスログのクリア)” を選択すると、デバイスに保存されたデータがクリアされ、次の使用の準備が整います。



データロガーの設定

コンピュータにデータロガーを接続します。“File (ファイル)” → “Config GPS... (GPS 設定...)” を選択します。データロガーが接続されていない場合、GPS Log Setting (GPS ログ設定)は無効になります。データロガーは、必ず電源を入れた状態でコンピュータに接続してください。



Connection Setting (接続設定):

Auto Scan GPS Module (自動スキャン GPS モジュール) (推奨)

ソフトウェアは、COM ポートとボーレートを自動的に検出します。この設定はオンにすることをお勧めします。

Manual Setting (手動設定):

ユーザーが、COM ポートとボーレートを手動で設定します。手動で設定を行うと初回接続にかかる時間を短縮することはできませんが、ユーザーが正しいポートと正確なボーレートを把握していない限り、自動スキャンを選択することをお勧めします。

GPS Log Setting (GPS ログ設定):

ログモードには、一般モード、乗り物モード、サイクリングモード、およびハイキングモードの 4 種類があります。ユーザーは任意のモードをデフォルトのモードとして設定することができます。

Log every () seconds (() 秒ごとにログを取る):

ログを取得する時間の間隔を指定します。たとえば 3 秒に指定した場合、GPS デバイスは 3 秒ごとにログを取得します。

Log every () meters () メートルごとにログを取る):

ログを取得する距離の間隔をしています。たとえば 10 メートルに指定した場合、GPS デバイスは 10 メートルごとにログを取得します。

Data Log Memory (データログ メモリ):

データロガーデバイスのメモリに使用量をバーとパーセントで表示します。メモリをすべてクリアするには、“Clear Log (ログのクリア)” を使用します。

When data logger memory is full (データログのメモリが一杯になった場合):

Overwrite (上書き):古いログデータから順に上書きします。

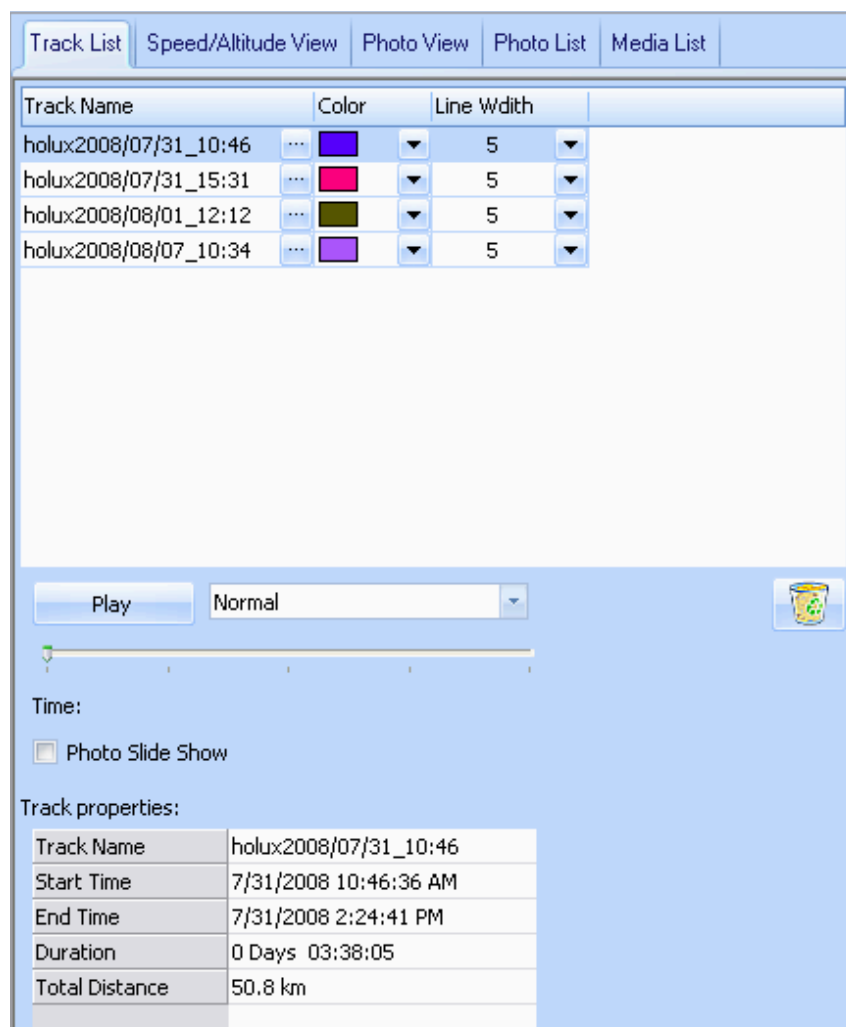
Stop Log (ログ停止):データのログを停止します。

Track List Window (トラックリスト ウィンドウ)

トラックの一覧が上に表示されます。ユーザーは、トラックの色や線幅を自由に変更することができます。

“Play (再生)” ボタンを押すと、トラックが Google Map のウィンドウでアニメーション表示されます。

“Photo Slide Show (写真スライドショー)” にチェックを入れると、アニメーション中に写真のスライドショーが表示されます。

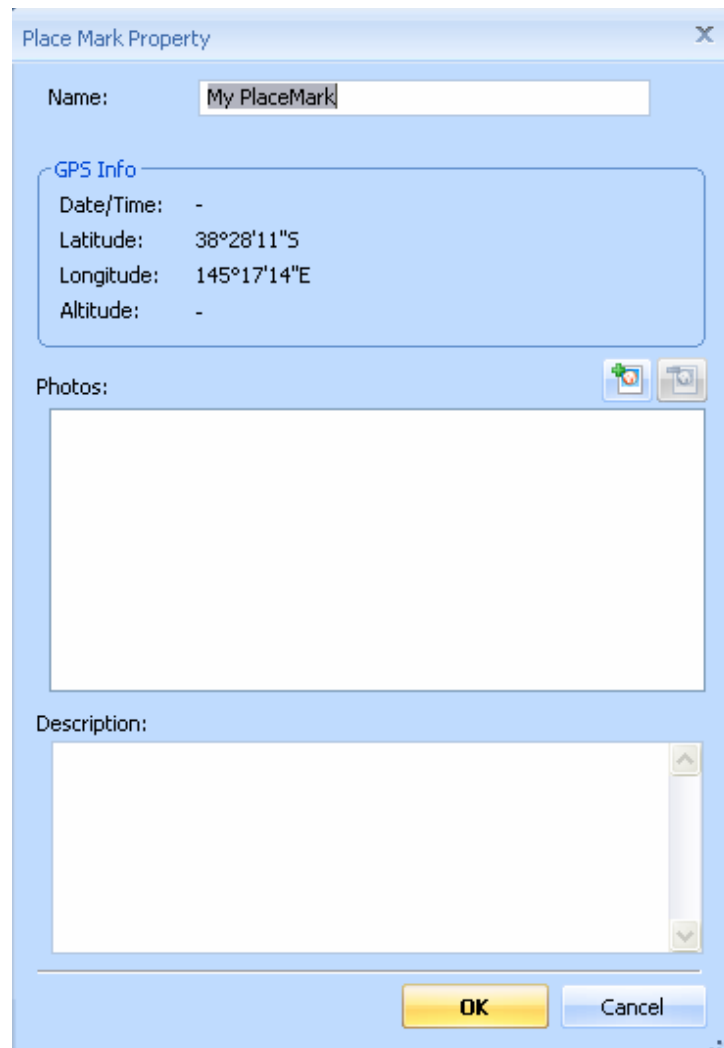


プレスマークの追加



プレスマークを新たに追加するには、青の風船アイコンをクリックしてから、プレスマークを追加したい位置をクリックします。“Place Mark Property (プレスマークのプロパティ)” ダイアログボックスが開き、プレスマークの編集を行うことができます。

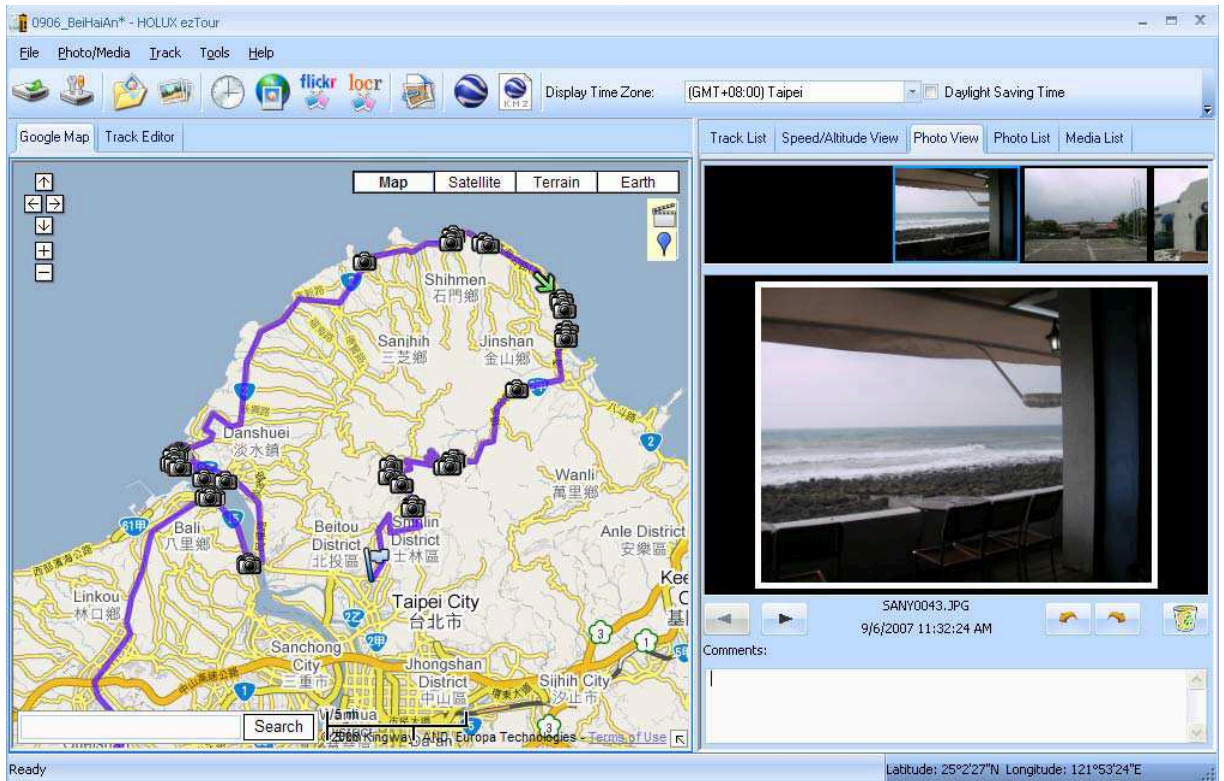
ユーザーは、プレスマークに写真を追加したり、プレスマークに追加した写真を削除したりできます。



写真の追加

ユーザーは、ファイルフォルダまたはファイルを選択して写真を追加することができます。写真をフォルダから追加: "Photo (写真)" -> "Add Photo... (写真の追加...)" -> "From Folder (フォルダから)" メニューコマンド写真を追加したいフォルダを選択します。写真をファイルを選択して追加: "Photo (写真.)" -> "Add Photo... (写真の追加...)" -> "From Files (ファイルから)" メニューコマンドを選択します。複数のファイルを選択するには、Ctrl+クリック、または Shift+クリックを使用します。

Photo View window (写真表示ウィンドウ)に追加した写真が表示されます。ユーザーは、写真ごとにコメントを追加することができます。また、写真の回転・削除も可能です。

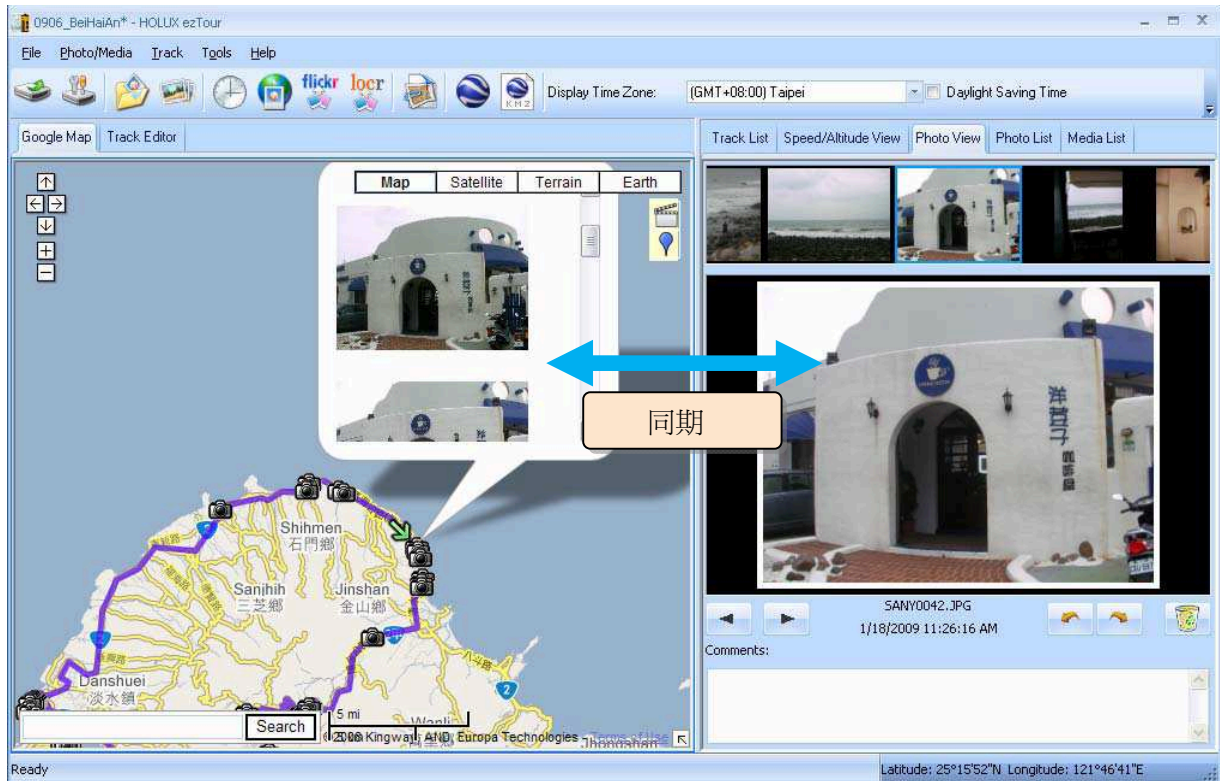


写真が追加されると、GPS Photo Tagger は写真を自動的に GPS でログされたウェイポイントに時間順にマッチングします。プレスマークは、写真のプレースホルダーとして作成されます。

Browse Photos (写真の参照)

“Next photo (次の写真)” ボタンと、“Prev photo (前の 写真)” ボタンで写真の間を移動することができます。

現在の写真と現在のプレスマークは同期されます。



ジオタグ – 写真に GPS 情報を保存

“Photo (写真)” → “Write GPS info into photos (写真に GPS 情報を書き込み)” メニューコマンドを選択すると、緯度、経度および高度が写真に保存されます。
書き込みの進捗状況はプログレスバーに表示されます。

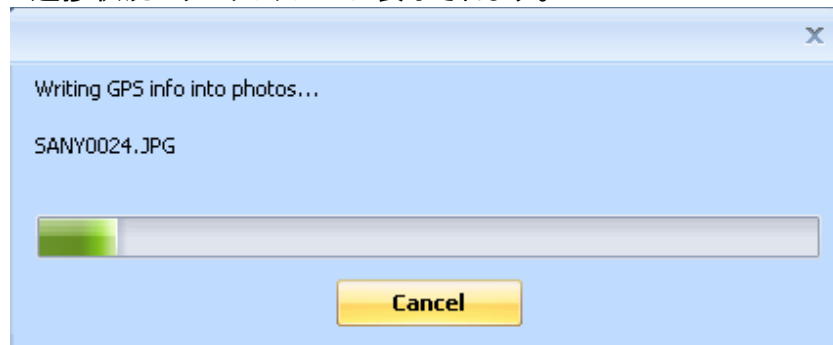
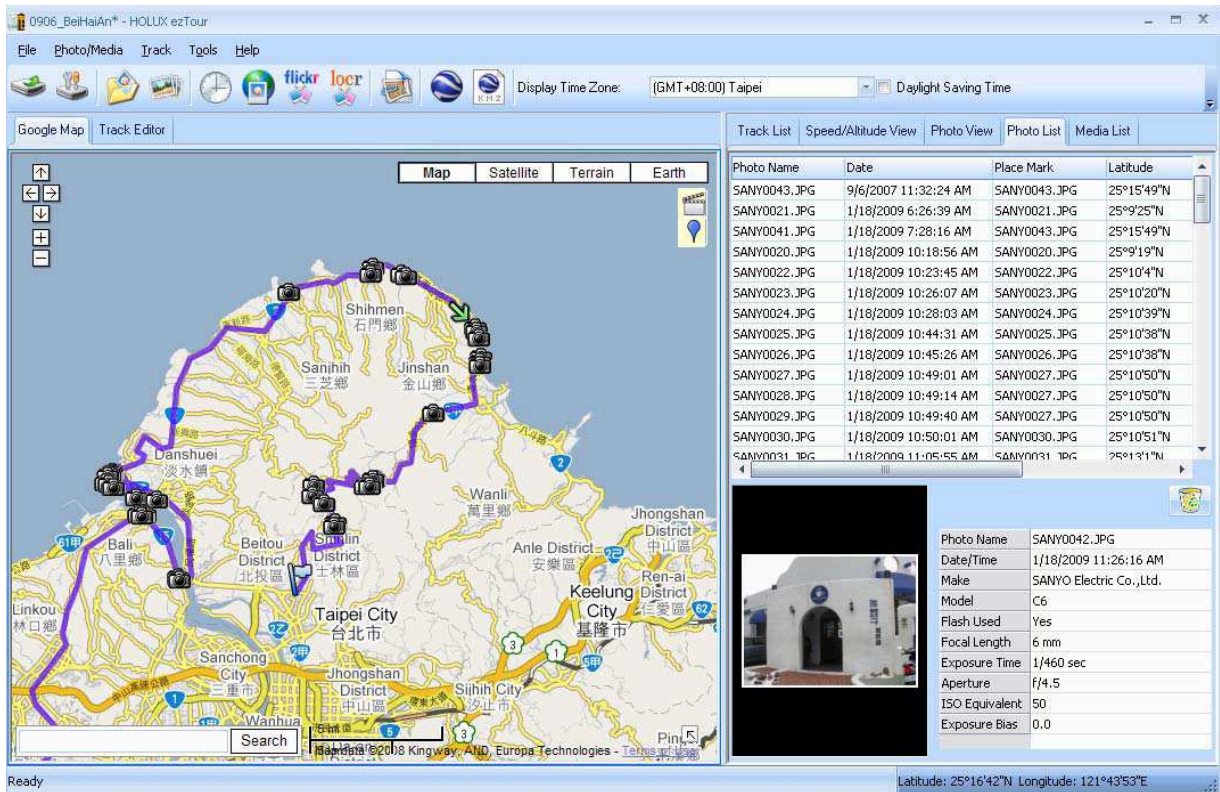


Photo List Window (写真リストウィンドウ)

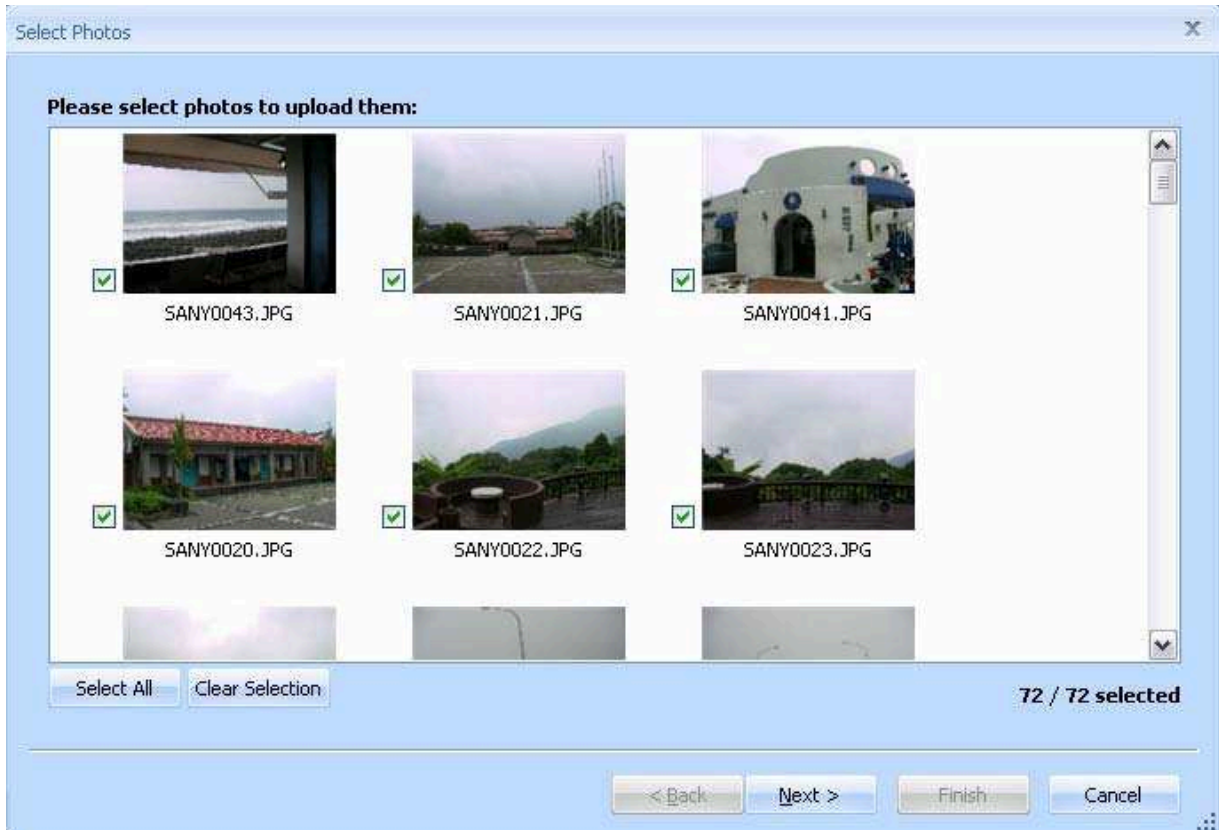
写真リストウィンドウには、写真に関する情報が表示されます。表示される情報には、“File Name (ファイル名)”、“Date (日付)”、“Place Mark (プレースマーク)”、“Latitude (緯度)”、“Longitude (経度)” および “Geotagged flag (ジオタグ付きフラグ)”。



Flickr/Locr に写真をアップロード

“Photo (写真)” > “Upload Photos to Flickr... (Flickr に写真をアップロード...)” メニューコマンドを選択するとアップロードウィザードが開きます。ユーザーは、“Title (タイトル)”、“Description (説明)”、“Tag (タグ)”、“Public or Private (パブリック/プライベート)”、および“Upload photo size (アップロード写真のサイズ)”を設定することができます。

“Photo (写真)” > “Upload Photos to Locr... (Locr に写真をアップロード...)” メニューコマンドを選択すると、Locr用のアップロードウィザードが開きます。ユーザー名とパスワードを入力してください。



ジオタグ付きの写真を Flickr に直接アップロードする場合:

以下のオプションを有効にする必要があります。“Your Account (あなたのアカウント)”>“Privacy & Permissions (プライバシー&許可)”>“Import EXIF location data:Yes (EXIF ロケーションデータをインポート: はい)”。

このオプションを有効にすると、アップロードされた写真がマップに表示されます。

Flickr > “You (あなた)” > “Your map (あなたのマップ)” にアクセスすると、マップ上の写真を参照することができます。

Shift Photo Time (写真タイムのシフト)

“Photo (写真)” -> “Shift photo time... (写真タイムのシフト...)” メニューコマンドを選択すると、写真タイムのシフト ウィンドウが開きます。すべての写真が指定した日時に追加 (または指定した日時から削除) されます。日時は、JPEG または TIFF ファイルの EXIF データに保存されます。シフトを行うと、GPS Photo Tagger は写真とトラックのウェイポイントをもう一度自動的にマッチングし直します。ユーザーは、365 (日) 以上の入力が可能です。



写真のコメント

マルチ言語のサポートに対応。コメントは kml ファイルとして Flickr にアップロードされます。

メディアリストビュー

ユーザーがインポートできるのは写真だけではありません。その他のメディアファイルもインポートすることができ、ファイルの作成時間に応じてトラックにタグ付けされます。

Google Earth ビュー

“File (ファイル)” -> “View in Google Earth (Google Earth で表示)” メニューコマンドを選択すると、Google Earth にトラックと写真を表示させることができます。ユーザーは、Google Earth をインストールする必要があります。 <http://earth.google.com/>



KMZ ファイルとして保存

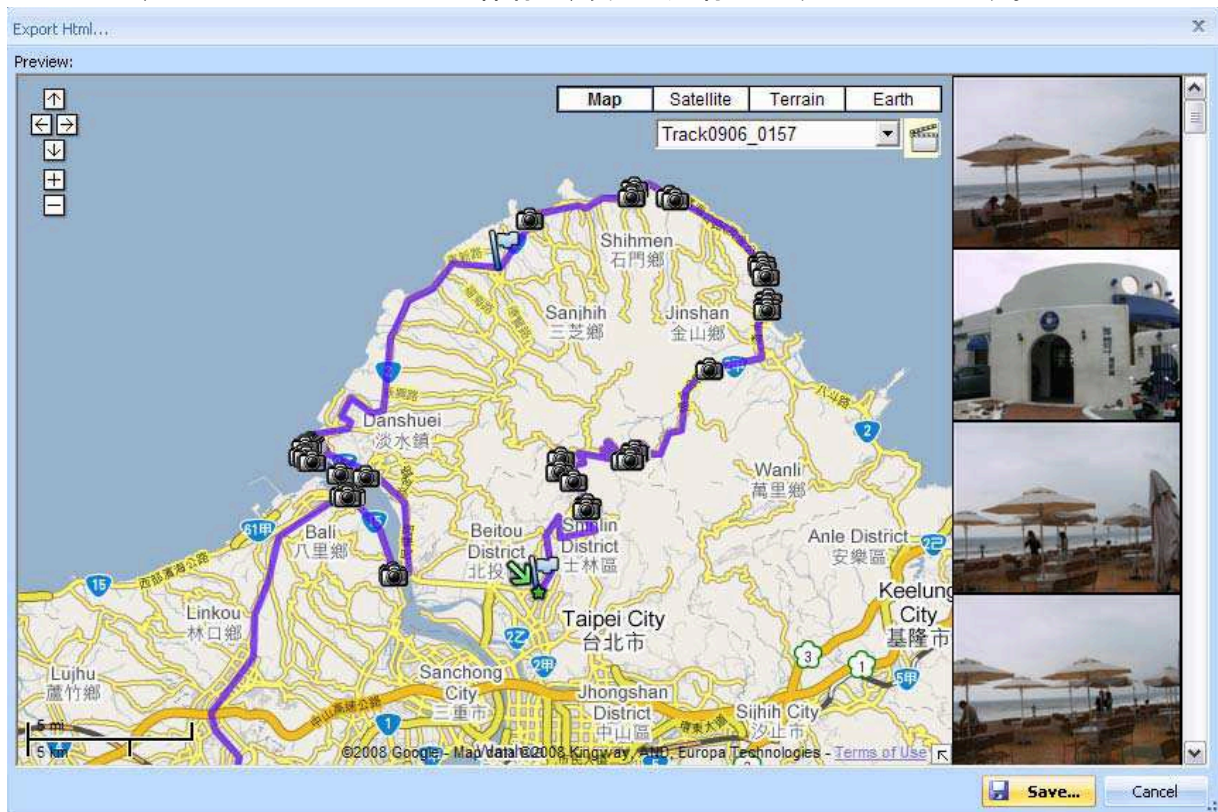
“File (ファイル)” -> “Export as Kml... (KMZ ファイルとしてエクスポート...)” メニューコマンドを選択すると、トラックと写真を kmz ファイルとして保存することができます。kmz ファイルは Google Earth にインポートできます。さらに、コンピュータに Google Earth をインストールしている友人に kmz ファイルを送信すれば、ユーザーの旅の GPS ルートを友人と共有することも可能です。

kmz ファイルに含まれる画像のサイズはこのオプションダイアログで設定できます：“Tools (ツール)” –> “Options (オプション)” > “Google Earth” > “Photo size in KMZ (KMZ ファイルでの写真サイズ)” メニューコマンド

Html としてエクスポート

“File (ファイル)” > “Export Html File... (HTML ファイルのエクスポート...)” メニューコマンドを選択すると、プレビューダイアログが表示されます。

ユーザーは、html または mht ファイルで保存し、友人と共有したりすることができます。



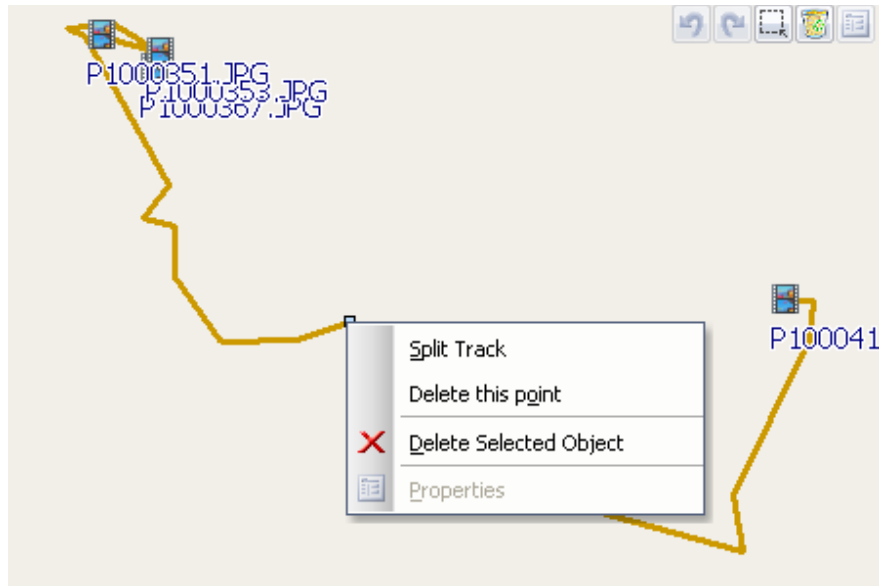
Speed/Altitude View (速度/高度ビュー)

速度グラフまたは高度グラフ、もしくはその両方が表示されます。写真が追加されているウェイポイントは、四角いマーク付きで表示されます。赤い四角の上にはカーソルを動かすと写真が表示されます。高度グラフでは、左右方向へのパン、ズームインおよびズームアウトの操作が行えます。

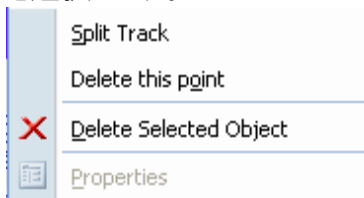


トラック編集

左側のウィンドウの“Track Editor (トラックエディタ)”フォルダに切り替えます。トラック上にカーソルを動かすと、あらかじめ選択されているウェイポイント日時が表示されます。トラックをクリックすると、トラック全体が選択されます。

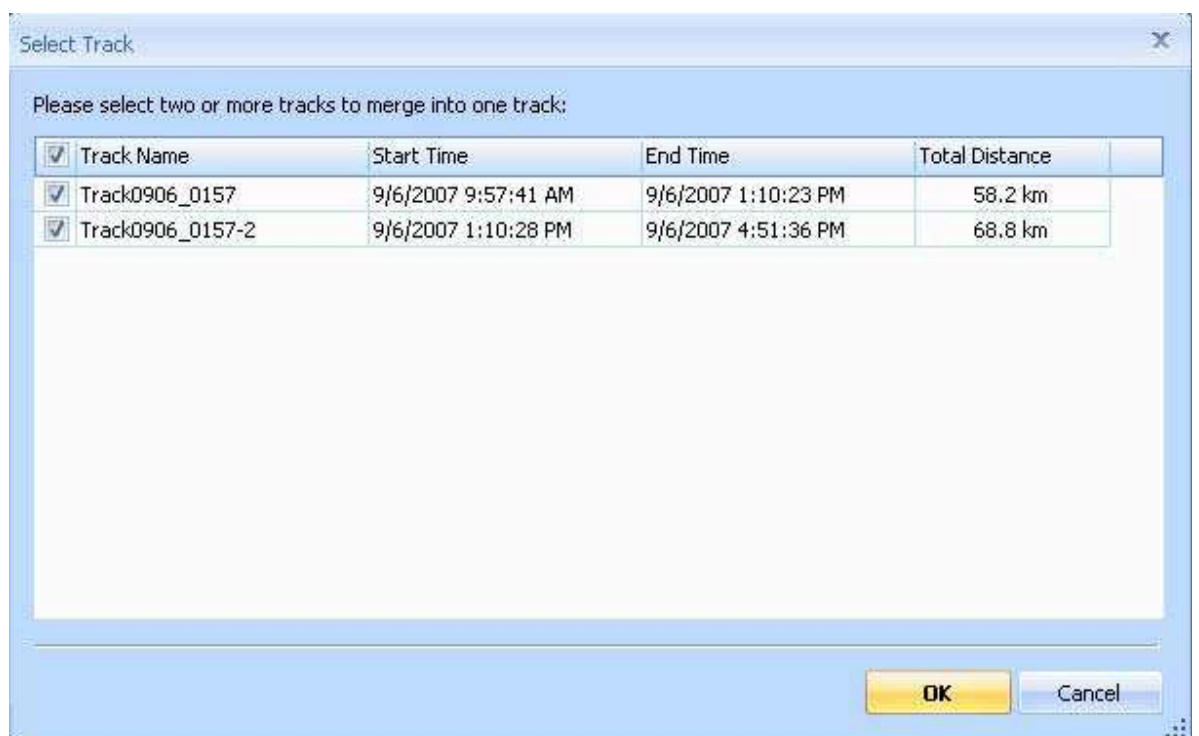
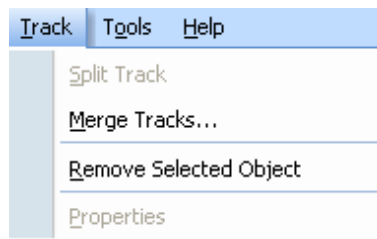


- Shift+クリックによる複数選択
ウェイポイントを 1 つ選択してから、Shift キーを押しながらウェイポイントをもう 1 つ選択します。2 つのウェイポイント間のすべてのウェイポイントが選択されます。
- Ctrl+クリックによる複数選択
ウェイポイントを Ctrl+クリックすると、ウェイポイントの選択/選択解除を切り替えることができます。
- エリアの選択
“Area Selection (エリア選択)” ボタンをクリックし、矩形エリアをマウスでドラッグします。この矩形エリアに含まれるすべてのウェイポイントとプレースマークが選択されます。
- ウェイポイントの削除
選択されたオブジェクトを削除するには “Remove (削除)” ボタンをクリックします。
- Split Track (トラックの分割)
ウェイポイントをクリックし、マウスを右クリックします。“Split Track (トラック分割)” コマンドを選択します。



- Merge Tracks (トラックの結合)

“Track (トラック)” > “Merge Tracks (トラックの結合)” メニューコマンドを選択します。
結合したいトラックを選択します。[OK] ボタンを押します。



- Undo/Redo (元に戻す/やり直し)

“Undo (元に戻す)” と “Redo (やり直し)” ボタンで、直前の操作を元に戻したり、元に戻した操作をやり直すことができます。複数の操作の “元に戻す” と “やり直し” に対

応じています。



プロジェクトの保存/プロジェクトを開く

“File (ファイル)” -> “Save project (プロジェクトを保存)” メニューコマンドを選択すると、トラックと写真がプロジェクト ファイルとして保存されます。

“File (ファイル)” -> “Open project... (プロジェクトを開く...)” メニューコマンドを選択すると、保存されたプロジェクトを開くことができます。プロジェクト、写真および写真のコメントは、プロジェクトが開いた後に復元されます。

タイムゾーン設定およびサマータイム

“GPS Photo Tagger” には 2 つのタイムゾーン設定が存在します。1 つは “Photo time zone (写真タイムゾーン)”、そしてもう 1 つは “Display time zone (表示タイムゾーン)” です。“Photo time zone (写真タイムゾーン)” は、ユーザーのデジタルカメラのタイムゾーンと同じに設定します。“Display time zone (表示タイムゾーン)” は表示目的で設定されます。たとえば、イギリス人のユーザーがアメリカに旅行した場合: “Photo time zone (写真タイムゾーン)” は “England (イギリス)” に設定し (デジタルカメラのタイムゾーンがイギリスに設定されているため)、“Display time zone (表示タイムゾーン)” は “United State (アメリカ)” に設定します。

“Photo time zone (写真タイムゾーン)” はデフォルトで、コンピュータの既定値に設定されます。多くの場合、既定の設定ままで問題ありません。

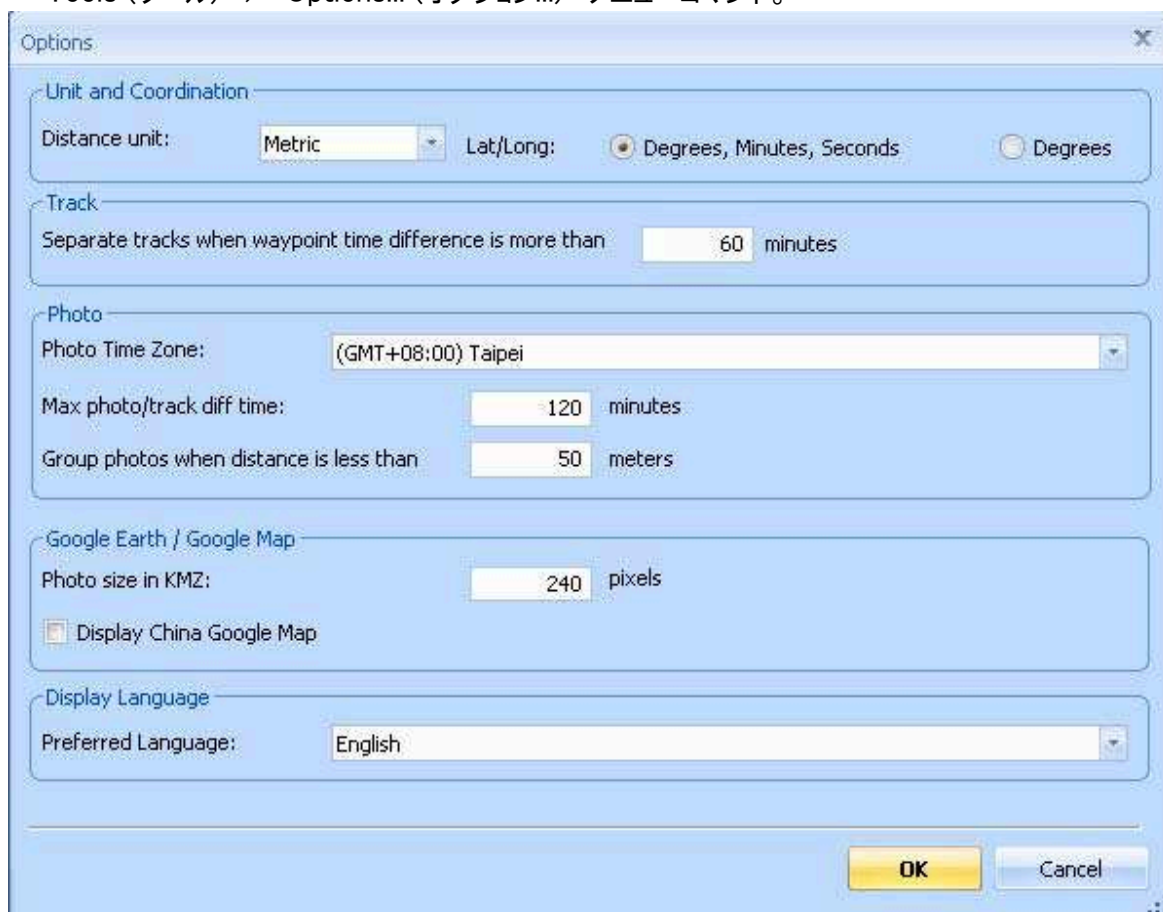
“Tools (ツール)” -> “Options (オプション)” メニューコマンドを選択すると、“Options” (オプション) ダイアログが開きます。ユーザーは、このダイアログで “Photo time zone (写真タイムゾーン)” を設定することができます。

“Display time zone (表示タイムゾーン)” 設定はステータスバーに表示されています。サマータイム中は、“Daylight Saving Time (サマータイム)” チェックボックスにチェックを入れてください。

Display Time Zone: (GMT+08:00) Taipei Daylight Saving Time

Options (オプション)

“Tools (ツール)” > “Options... (オプション...)” メニューコマンド。



Distance unit (距離の単位):

Metric (メートル法): 距離はキロメートル/メートルで表示されます。

Imperial (インペリアル法): 距離はマイル/フィートで表示されます。

Lat/Long (緯度/経度):

Degrees, minutes, seconds (度・分・秒): 緯度と経度は、23 12'20" のようにして表示されます。

Degrees (度): 緯度と経度は、23.22152 のようにして表示されます。

Photo Time Zone (写真タイムゾーン):

デジタルカメラのタイムゾーン設定。

Max photo/track diff time (写真/トラックの最大時間差):

この設定は、写真とトラックのウェイポイントのマッチングに使用されます。GPS フォトタガーは、写真をウェイポイントに時間順にマッチングします。写真に最も近いウェイポイントが検出されません。しかし、最も近いウェイポイントが、“Max photo/track diff time (写真/トラックの最大時間差)” よりも離れている場合、写真はマッチングされません。

Group Photos when distance is less than (距離の差が次よりも少ない写真はグループ化する):

2 枚の写真の距離が設定値よりも少ない場合、これらの写真は同じプレスマークにまとめられます。

Photo size in KMZ (KMZ ファイルでの写真サイズ):

KMZ ファイルに含められる写真のサイズ。このサイズは、“File (ファイル)” > “Export As KMZ... (KMZ ファイルとしてエクスポート...)” メニューコマンドに関連するものです。

Preferred Language (表示言語):

メニュー、ボタンおよびメッセージに使用する言語を設定します。